

1) まず、おとこの文を読ませ(読み聞かせ)る。
2) あみだで文を「いたずら」する。あみだの仕組みは難しくないので一緒にやればよい。
3) あみだで変わった文を読ませ、書かせる。

a) テンプレをおかしさ、ほぼ例外なしに喜ぶ、統語規則に趣いながら意味的にテンプレな文の生成を体験。
b) あみだの習得は難度に個人差が大、難しければ援助。

特定用具: 不要

あみだでいたずらしてみよう。

① としくんが ー にわで ー かまきりを ー つかまえた。

② おとうさんが ー みちで ー ウンチを ー ふんづけた。

③ さつちやんが ー へやで ー おやつを ー たべた。

どんな はなしになったかな。



①

②

③